



検察官による取調べデモンストレーション 熱いまなざしに職員も身が引き締まります

当庁では、愛媛県内の中学生が職場体験学習を行う「えひめジョブチャレンジU-15事業」の趣旨に賛同し、松山市立南第二中学校の2年生を対象とした職場体験学習を実施しました。

中学生にとって、あまり馴染みのない検察庁ですが、業務説明を熱心に聞き、真面目にメモを取るなど、全てのカリキュラムに積極的に取り組んでいただきました。

また、難度の高い模擬取調べにも挑戦していただきました。工夫をこらし、職員が驚くような鋭い質問をする生徒さんもあり、一緒に働ける日も近いのではないかと、とても頼もしく感じられた1日となりました。

生徒のみなさんが、少しでも仕事の内容を理解して興味を持ってくれたことが、私たち職員のやりがいとなっています。ありがとうございました。

【生徒さんからの声（アンケートから抜粋）】

* 検察庁の中を案内してもらった時に、かすかに聞こえた相談し合う声やパソコンに向かって働く後ろ姿、資料を持って考える人などが見え、私もこんな風に働いていくんだなと感じました。

* 取調べ（デモンストレーション）を見たとき、本当にかっこよかったです。

* 取調べ体験はすごく難しかったけど、とっても楽しかったです。検察官になって取調べの仕事をやってみたいと思いました。

* 警察と違って検察庁の仕事はあまり知られていないので、こんなことをしているんだと他の人にも知ってほしいです。

* 今まで検察庁と聞くと、堅苦しくて少し怖いイメージがありましたが、検察庁は思っていたより明るい職場なのだということが分かりました。検察庁についての考え方が変わりました。

* 今回の職場体験で最も印象に残ったのは模擬取調べです。見ている時は簡単に見えて質問もすぐに出てくるのに、いざやってみるととても難しかったです。これがスムーズにできる検察官の方々はすごいなと思いました。

* 検察官になれたら、一緒に働きたいです。

出前教室・移動教室のご要望がございましたら、お気軽にご連絡ください。

松山地方検察庁 検察広報官

電話 089-935-6111(代表)

〒790-8575 松山市一番町4丁目4番地1



松山地方検察庁 広報活動 検索